

★★令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実充当事業の効果 R2年度コロナ臨交効果公表

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 事業費 | | 事業の効果 | 所管 |
|-----|---------------------|--|--------------------------------|------|------|----------|------------|---|-------|
| | | | | | | 総事業費（千円） | 交付対象経費（千円） | | |
| 1 | 感染症対策中小企業者等緊急支援給付事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少した中小企業者等に対し支援を実施 ②③④(実績)60,345,500円 i 町内に住所を有し、事業を営む中小企業基本法に規定されている中小企業者、小規模企業者、及び個人事業主に対し、支援給付金を給付する。 ii 令和2年3月及び4月の売上合計額と前年同月売上額と比較した際の減少額とし、1事業者につき1回限り上限額(200,000円)を設けて給付する。 iii 支払事業者件数322件実績 59,749,000円、通信運搬費 31,500円、補助金(商工会関連事務)565,000円 | II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | R2.5 | R2.9 | 60,345 | 60,345 | 計322の事業者に対して給付を行い、事業者に対しての経済支援としての効果があった。また、事業者が融資や持続化給付金などの助成を受けるための支援を行い、事業者の経営支援に貢献した。 | 産業観光課 |
| 2 | 必需物品供給事業 | ①— ②— ③マスク購入費 @66円×7,500枚=495,000円 ④公共施設、学校等に配布 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.4 | R3.3 | 495 | 495 | 入手困難な時期にマスクを配布することにより、感染拡大防止に寄与したと考えられるため効果的であった。 | — |
| 3 | 必需物品供給事業 | ①— ②— ③寄附された次亜塩素酸水溶液の運搬費 寄附元である大阪市北区から真鶴町までの運搬費 20kg超160サイズ:50箱分 @660円×50箱=33,000円 ④希望する町民に配布 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.6 | R2.6 | 33 | 33 | 無事寄附を受けることができ、不足している消毒液を町民に配布することができた。 | — |
| 4 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①— ②— ③非接触型体温計購入費 @8,650円×15台×1.1=142,725円 ④各公共施設、幼稚園、小、中学校に配備 | I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見 | R2.6 | R2.8 | 142 | 143 | 発熱者を見分けることにより、他の者への感染拡大防止に寄与できた。 | — |
| 5 | 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 | ①— ②— ③児童の教材等の通信運搬費 @250円×28通=7,000円 @250円×29通=7,250円 ④幼稚園児 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.4 | R3.3 | 4 | 4 | 児童・生徒の学習等への支援をすることができた。 | 教育課 |
| 6 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①公共施設、学校等において、コロナ感染拡大防止のための消毒液及びその他消耗品の購入 ②アルコール等の消毒液、アクリル板、フェイスガード等 ③アルコール、什器等消毒液、アクリル板等購入費 6,729千円 アルコール 917円(1ℓ)×366ℓ=335,622円≒336千円 消耗品等 6,393千円 ④公共施設、学校等に配布 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.4 | R3.3 | 4,986 | 4,653 | 各公共施設等において感染症対策に必要な物品を揃えることで、十分な対策で施設を運営することができた。 | — |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 事業費 | | 事業の効果 | 所管 |
|-----|-------------------------|--|-------------------------------|------|-------|----------|------------|--|--------|
| | | | | | | 総事業費(千円) | 交付対象経費(千円) | | |
| 7 | 感染症対策生活支援交付金事業 | ①生活支援及び地域経済振興を目的として、町民一人当たり10,000円の地域商品券を交付する。 ②③④地域商品券発行に関する経費 ・印刷製本費 @3,278円×3,500枚=11,473円(商品券発送用封筒印刷代) ・通信運搬費 @404円(普通郵便+簡易書留)×3,450世帯=1,393,800円 ・委託料 4,481,760円(地域商品券印刷及び換金事務等委託料) 印刷費用 956,520円(商品券841,104円、参加店募集用2,700円、参加店換金注意用2,700円、加盟店用ステッカー38,016円、利用可能店一覧72,000円) 通信運搬費 @84円×270×3回=68,040円(参加店舗募集通知発送料、ステッカー・見本発送料、換金締切日注意喚起発送料) 換金手数料 1冊20枚×7,200冊×15円=2,160,000円 人件費 1,297,200円(141日×1日8時間×時給1,150円) ※期間 9月1日～3月31日 ・交付金 10,000円×7,157人(R2.6.1現在)=71,570,000円 | Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R2.8 | R3.3 | 75,416 | 75,416 | 町民の消費を促し家計への助力となったほか、商店及び飲食店等の町内事業者に対する経済支援としての効果があった。 | 産業観光課 |
| 8 | 公共交通(バス、鉄道、旅客船、航空当)応援事業 | ①感染防止対策を実施する地域公共交通機関への支援金 ②町の公共交通を担うバス会社、タクシー運営会社への支援金 ③④ 590千円 バス会社(1社) タクシー運営会社(2社) | Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | R2.9 | R2.11 | 590 | 590 | コロナ禍で利用者が減少している公共交通事業者に対し、経済支援を行い、運行の継続が図られた。 | まちづくり課 |
| 9 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①感染拡大防止のため、町で運営するコミュニティバスを換気のできる車両に変更する。 ②車両借り上げ料 ③④運行営業所配置車両年間経費 99,562千円…A A÷配置車両50台=1,991,240円…B B÷365日=5,455円×消費税=6,000円(1日当たりの維持経費)…C C×353日(365日-12日※)=2,118,000円 ※車検及び定期点検にて該当車両を使用しない日数 | Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見 | R2.4 | R3.3 | 1,584 | 1,584 | 当町で運行するコミュニティバスについて換気のできる車両を借り上げることで、感染拡大防止が図られた。 | まちづくり課 |
| 10 | 地域環境整備事業 | ①開設を中止した岩海水浴場において、例年の海水浴場開設期間中に感染防止及び安全対策のため、岩海岸の海岸警備及び啓発活動を実施する。 ②③④監視業務経費(実績)2,053,051円 ・医薬材料費 4,362円(傷病手当用医薬品購入費) ・通信運搬費 5,439円(監視所への開線費用及び通信料) ・監視委託料 1,870,000円 ・看板製作設置委託料 173,250円 | Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見 | R2.7 | R2.9 | 2,054 | 2,054 | コロナ感染拡大を防止するとともに岩海岸での事故等を防止。夏季の岩海岸における事故をゼロに抑えたとともに、遊泳の自粛など、岩海岸のルールの周知を行うことができた。 | 産業観光課 |
| 11 | 防災活動支援事業 | ①避難所における感染拡大防止のため間仕切りセット及び保管用の防災倉庫を購入 ②③④(実績)10,092,500円 ・避難所用間仕切りセット 135セット 6,979,500円…① (段ボール間仕切り、畳シート、収納バック、段ボールペット) ・上記収納用防災倉庫(設置費用含) 3,113,000円…② ①+②=10,092,500円 | Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.9 | R3.3 | 10,092 | 10,092 | 災害避難時の感染拡大防止及び避難所居住性の向上に寄与すると考えられる。 | 総務課 |
| 12 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①公立小・中学校の感染防止対策として換気窓の改修を実施 ②修繕料 ③④必要額:1,110,780円 ・小学校校舎換気用窓改修 839,080円×1校 ・中学校校舎換気用窓改修 271,700円×1校 | Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.9 | R3.3 | 1,110 | 1,110 | 換気用窓を改修することで、より感染症対策を実施することができ、クラスター等を防ぐことができた。 | 教育課 |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 総事業費（千円） | | 事業の効果 | 所管 |
|-----|-------------------------------|---|-----------------------------|-------|------|----------|------------|--|-------|
| | | | | | | 総事業費（千円） | 交付対象経費（千円） | | |
| 13 | 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 | ①公立中学校の修学旅行キャンセル料 ②事業者へのキャンセル料金 ③④必要額:232,221円 ・生徒分@4,201円×29人=121,829円 ・教員分@4,415円×5人=22,075円 合計143,904円…① 延期分(2月)キャンセル料金 ・生徒分@2,661円×29人=77,169円 ・教員分@2,787円×4人=11,148円 合計88,317円…② ①+②=232,221円 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.4 | R3.3 | 143 | 143 | 学習機会の補償のため、3週間前より発生する企画料のキャンセル料を、町が保護者に変更し負担をした。それにより、保護者の負担軽減を図ることができた。 | 教育課 |
| 14 | 地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業 | ①地域医療機関支援のため町内で運営している医療機関及びPCR検査を実施している小田原医師会に支援金を交付する。 ②支援金として一定の基準を以て支援金を交付する。 ③④必要額:10,200千円 法人1社 7,000千円 個人4社 800千円×2社=1,600千円 700千円×2社=1,400千円 小田原医師会 200千円 | I-3. 医療提供体制の強化 | R2.9 | R3.3 | 10,000 | 10,000 | 新型コロナウイルス感染症に実際に対応している地域医療機関及び小田原医師会に支援金を交付したことで、感染症の拡大防止対策になったと考えられる。 | 健康福祉課 |
| 15 | 感染症対策児童・生徒予防接種費用助成金 | ①児童・生徒の感染症による重症化を防ぐため、予防接種費用を助成する。 ②接種費用の助成(接種率は50%を想定) ③④ 接種費用 1回3,200円(小学生は2回、中学生、高校生は1回) 小学生:203人 中学生:115人 (203人×2+115人)×50%≒260人×3,200円=832,000円…A 高校生:157人 (157人×50%)≒80人×3,200円=256,000円…B A+B=1,088,000円 | II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | R2.12 | R3.3 | 716 | 716 | 児童・生徒等の若い世代への感染防止を実施することができた。 | 福祉課 |
| 16 | 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 | ①小学校給食等給付金 ②給食費給付金(補助金) ③<6~3月分の10ヶ月分> 必要額:8,214千円 1食単価@260円×162回/年=42,120円/人 @42,120円×195人=8,213,400円 ④保護者(小学校へ間接補助) | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.6 | R3.3 | 8,005 | 8,005 | 新型コロナウイルス感染症による臨時休校等の影響による保護者の経済的負担の軽減が計れた。 | 教育課 |
| 17 | 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 | ①中学校、幼稚園給食等給付金 ②昼食費給付金(補助金) ③<6~3月分の10ヶ月分> 必要額 6,446千円 中学校:@42,120円/人×118人=4,970,160円≒4,971千円 幼稚園:@42,120円/人×35人=1,474,200円≒1,475千円 ④保護者 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.6 | R3.3 | 6,233 | 6,233 | 新型コロナウイルス感染症による臨時休校等の影響による保護者の経済的負担の軽減が計れた。 | 教育課 |
| 18 | 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 | ①民間保育所運営費補助金 ②昼食費給付金(補助金) ③<6~3月分の10ヶ月分> 必要額:2,745千円 @5,500円(主・副食費補助対象者)…A @1,000円(主食費補助対象者)…B A×47人×10ヶ月=2,585,000円…C B×16人×10ヶ月=160,000円…D C+D=2,745,000円 ④保護者 | II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | R2.6 | R3.3 | 2,612 | 2,612 | コロナ禍における学習支援として、民間保育所運営や昼食供給等への支援を行うことができた。 | 福祉課 |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 事業費 | | 事業の効果 | 所管 |
|-----|----------------------------------|---|------------------------------------|------|------|----------|------------|--|-------|
| | | | | | | 総事業費(千円) | 交付対象経費(千円) | | |
| 19 | 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 | ①民間保育所運営費補助金 ②昼食費給付金(補助金) ③<6~3月分の10ヶ月分> 町外施設利用者1名 @5,500円(主・副食費補助対象者)×1名×11ヶ月=60,500円 ④保護者 | Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | R2.6 | R3.3 | 74 | 74 | コロナ禍における学習支援として、民間保育所運営や昼食供給等への支援を行うことができた。 | 福祉課 |
| 20 | 遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業 | ①公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金事業における地方単独事業分(地方の任意の上乗せ補助) ②校内LAN構築工事 ③④小学校校内LAN工事設計委託料 事業費 1,650,000円 地単分498千円(補助金576千円、補助裏576千円) 小学校校内LAN工事 事業費 10,659,000円 地単分3,207千円(補助金3,726千円、補助裏3,726千円) 中学校校内LAN工事設計委託料 事業費 1,650,000円 地単分510千円(補助金570千円、補助裏570千円) 中学校校内LAN工事 事業費 10,252,000円 地単分3,190千円(補助金3,531千円、補助裏3,531千円) | Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速 | R2.7 | R3.3 | 6,306 | 6,306 | リモート授業を行うために必要な施設整備を行うことができ、感染リスクの軽減となった。 | 教育課 |
| 21 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①会計年度任用職員雇用(確定申告時期) ②確定申告時期における、受付等の補助人員として会計年度任用職員4名を雇用し、シフト制で1名、確定申告会場開設時期は2名を勤務させる。 ③1月20日より雇用 1日@1,025円×7時間=7,175円 1月20日から2月15日まで(18日間)(7,175円×18日)=129,150円…① 2月16日から3月12日まで(18.5日間)(7,175円×18.5日)×2名=265,475円…② 3月15日から3月19日まで(5日間)(7,175円×5日)=35,875円…③ ①+②+③=430,500円 ④会計年度任用職員 | Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保 | R3.1 | R3.3 | 427 | 427 | 来場者への検温、アルコール消毒等を実施し、会場内の机、椅子の消毒で感染予防対策を行った。 混雑を緩和し3密とならないよう、誘導、案内を実施し、開場期間中に来場者からコロナ感染者が発生することを防いだ。 来場者数:696名 | 税務収納課 |
| 22 | WEB会議対応事業 | ①WEB会議対応事業 ②役場庁舎地下室をWEB会議室をするための整備事業 ③④ ・施錠機能付きドアへの交換工事(3か所) @149,000円×1.1=163,900円…① ・エアコン交換工事(2か所) @89,800円×1.1=98,780円…② @73,800円×1.1=81,180円…③ ・備品購入費 451,719円…④ テーブル、チェア、ホワイトボード、パーテーション、ラック、ロッカー ・オンライン会議用備品 663,900円…⑤ ディスプレイ、WEBカメラ等 合計①~⑤ 1,459,479円 | Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速 | R3.1 | R3.3 | 1,295 | 1,295 | WEB会議の設備を整えたことで、非接触での会議参加、開催が可能となり、感染リスクを軽減することが出来るようになった。 | 企画調整課 |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 経費 | | 事業の効果 | 所管 |
|-----|----------------|---|-------------------------|-------|------|----------|------------|--|---------------------|
| | | | | | | 総事業費(千円) | 交付対象経費(千円) | | |
| 23 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①公共施設感染防止対策事業 ②感染症対策及び衛生環境の確保のため施設整備等を実施する ③④ ・吊下げ式ロールシート(18か所)設置 @155,100×18=2,791,800円…① ・仕切り設置 透明フィルム(W1,800mm×50m) @58,681円×1.1=64,549円…② フロアスタンド 90台 @22,080円(10台)×9セット×1.1=218,592円…③ ・シャワー室(給湯器)修繕料 77,000円…④ ・公民館受付改修工事…440,000円…⑤ ・エアコン交換 3,684,000円(小学校、幼稚園、投票所、町長室、副町長室、宿直室) …⑥ ・トイレトホルダー交換 @13,000円×36か所×1.1=514,800円(中学校)…⑦ ・介護小規模多機能型居宅介護施設トイレ抗菌化 抗菌性便座(2台)交換 253,000円…⑧ 合計①～⑧ 8,043,741円 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R3.1 | R3.3 | 5,772 | 5,772 | 感染症対策を実施し、クラスター等を防ぐことができた。 | 総務課 健康福祉課 教育課 |
| 24 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①感染防止用備品購入事業 ②感染症対策のため必要な備品を購入する ③④ ・成人式観覧車用リモート用ビデオカメラ1式 200,000円…① ・情報センター感染防止対策用備品購入 ベルトパーテーション 299,860円…② フォールディングテーブル(幕板付) 1,124,640円…③ ブラインド 1,628,600円…④ ・空気清浄機 68台(町内各公共施設に配置) 3,070,750円…⑤ ・加湿器 21台(町内各公共施設に設置) 310,800円…⑥ ・掃除機 3台(町内各公共施設に設置) 205,964円…⑦ ・椅子(布張り椅子を撥水性のある椅子に交換) 3,992,700円…⑧ ・机及び棚(公民館、中学校、町長室、副町長室、里海BASE、入札用) 2,008,030円 …⑨ ・ブラインド(図書館、町民センター) 730,691円…⑩ ・屋外イベント用備品購入(音響機器、テント) 1,710,302円…⑪ ・図書館用図書消毒器 1,056,000円…⑫ ・暖房器具(3台) 694,100円…⑬ ・外部用蓄電池(8台) 540,260円…⑭ ・感染症対策相談室用車検付トレーラーハウス購入 3,689,400円…⑮ ・感染者把握のため検温機等の設置 自動検温17台 4,114,000円…⑯ 自動検温消毒器5台 165,000円…⑰ パルスオキシメーター10台 186,780円…⑱ 合計①～⑱ 25,727,877円 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.12 | R3.3 | 21,421 | 21,421 | 感染症対策を実施し、クラスター等を防ぐことができた。 | 教育課 |
| 25 | 町内交通券交付事業 | ①町内交通券交付事業 ②外出控えによる健康への影響を鑑み、交通弱者への外出機会の拡充を目的としたコミュニティバスやタクシー等で使用できる交通券を交付する。(実施主体:社会福祉協議会) ③助成金 500人×12,000円=6,000,000円 交通券印刷製本費 250,000円×1.1=275,000円 通信運搬費 94円×500通=47,000円 合計 6,322,000円 ④介護保険事業対象者 要介護1から要介護2までに該当する方、身障1・2級、療育A1・A2、精神1級 | II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | R3.1 | R3.3 | 2,881 | 2,881 | 交通券交付により、利用者の経済負担無く交通弱者の外出機会を拡充することが出来、買い物や通院等の一助となった。 | 福祉課 |

| N. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 事業費 | | 事業の効果 | 所管 |
|----|--|--|-----------------------------|------|------|----------|------------|---|-------|
| | | | | | | 総事業費(千円) | 交付対象経費(千円) | | |
| 26 | 子育て世帯支援活動事業 | ①新生児子育て支援給付事業 ②新型コロナウイルス感染症による経済的支援を目的とし、令和2年4月28日以降に出生した児の世帯に対し支援金を給付するもの。 ③助成額 @120,000円×14人=1,680,000円 ④令和2年4月28日以降に出生した児の世帯 | Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | R3.1 | R3.3 | 1,680 | 1,680 | 対象者に対して給付を行い、経済的支援に貢献した。 | 福祉課 |
| 27 | デジタル技術活用推進事業 | ①デジタル技術活用推進事業補助金 ②店舗キャッシュレス端末普及を推進するため観光協会が実施するWi-Fi環境整備事業に対する補助金 ③フリースポットWi-Fi機器購入料 @44,600円×40台=1,784,000円…① Wi-Fiネットワーク管理システム購入費 @50,000円…② Wi-Fi機器設置・設定工事費 @25,000円×40台=1,000,000円…③ Wi-Fi機器設置事前調査費用 @5,000円×40台=200,000円…④ 一般管理費(10%) @303,400円…⑤ 消費税 333,740円…⑥ 合計 ①～⑥ 3,671,140円 ④観光協会協会員 | Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R3.1 | R3.3 | 3,671 | 3,671 | 観光協会会員のデジタル環境を把握することができ、Wi-Fi機器を設置したことで、アフターコロナに向けたキャッシュレス決済導入への環境が整備できた。 | 産業観光課 |
| 28 | 非デジタル対応情報提供事業 | ①町民利用証配布のため通信運搬費 ②接触をさせるため、町民利用証等を配布するための通信運搬費 ③④ 郵送料@73円(市内特別)×3,500世帯=255,500円…① ラベルシール @3,450円×5×1.1=18,975円…② ①+②=274,475円 | Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保 | R3.1 | R3.3 | 229 | 229 | 町民利用証郵送により、来庁による町民の感染リスクを軽減することが出来た。 | 総務課 |
| 29 | 子ども・子育て支援交付金 | ①放課後児童健全育成事業(特例措置分) ② ・新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時特別開所支援事業 小学校の臨時休業等により、春休み終了後の翌日以降、平日において午前中から開所するための経費を補助 ・新型コロナウイルス感染症対策利用者減免事業 市町村が新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るために、放課後児童クラブを臨時休業させた場合等の日割り利用料について、市町村が保御者へ返還した場合等の経費を補助 ③④総事業費5,251,690円-保護者徴収額1,075,400円=4,176,290円 事業費546,000円 地単分(1/3)182,000円(国庫補助金(1/3)182,000円 県補助金(1/3)182,000円) | Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.4 | R3.3 | 546 | 182 | 放課後児童クラブ等、コロナ禍における事業者支援・児童支援を行うことができた。 | 福祉課 |
| 30 | 学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る) | ①学校保健特別対策事業費補助金 ②感染症対策のためのマスク等購入支援事業 マスク材料、ハンドソープ、手指消毒剤、ペーパータオル、フェイスシールド、手袋等購入 ③④ 事業費 小学校398,000円+中学校420,000円=818,000円 補助裏104,000円、国庫補助金104,000円(上限額 小 65,000円+ 中 39,000円)、地単分610,000円(小 268,000円+342,000円) | Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.4 | R3.3 | 104 | 52 | 感染症対策を実施し、クラスター等を防ぐことができた。 | 教育課 |
| 31 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①学校保健特別対策事業費補助金における地方単独事業分(地方の任意の上乗せ補助) ②感染症対策のためのマスク等購入支援事業 マスク材料、ハンドソープ、手指消毒剤、ペーパータオル、フェイスシールド、手袋等購入 ③④ 事業費 小学校398,000円+中学校420,000円=818,000円 地単分610,000円(小 268,000円+中 342,000円)、補助裏104,000円、国庫補助金104,000円(上限額 小 65,000円+ 中 39,000円) | Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.4 | R3.3 | 715 | 715 | 感染症対策を実施し、クラスター等を防ぐことができた。 | 教育課 |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 総事業費（千円） | | 事業の効果 | 所管 |
|-----|--|--|-----------------------------|-------|------|----------|------------|--|-----|
| | | | | | | 総事業費（千円） | 交付対象経費（千円） | | |
| 32 | 学校保健特別対策事業費補助金（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る） | ①学校保健特別対策事業費補助金 ②学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業 ③ ・学習支援通信費 727,198円（小学校312,678円、中学校414,520円） ・飛沫パーテーション 533,170円（小学校533,170円） ・靴消毒マット 294,855円（小学校199,375円、中学校95,480円） ・エアコン購入2,486,000円（中学校5台分2,486,000円） ・網戸購入1,126,400円（小学校28枚 677,600円、中学校24枚448,800円） ・家庭学習用教材購入54,780円（小学校54,780円） ・家庭学習用コピー用紙等購入548,779円（小学校254,034円、中学校294,745円） ・児童・生徒用机・椅子購入656,700円（小学校435,600円、中学校221,100円） ・ビデオカメラ購入86,643円（小学校86,643円） ・大型暖房機購入506,000円（小学校2台506,000円） 小学校合計 3,059,880円×1/2=1,529,940円→上限額1,400,000円…① 中学校合計 3,960,645円×1/2=1,980,322円→上限額1,400,000円…② ①+②=2,800,000円 ④小学校及び中学校 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.4 | R3.3 | 5,600 | 2,800 | 感染症対策を実施し、クラスター等を防ぐことができた。 | 教育課 |
| 33 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①学校保健特別対策事業費補助金における地方単独事業分（地方の任意の上乗せ補助） ②学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業 ③ ・学習支援通信費 727,198円（小学校312,678円、中学校414,520円） ・飛沫パーテーション 533,170円（小学校533,170円） ・靴消毒マット 294,855円（小学校199,375円、中学校95,480円） ・エアコン購入2,486,000円（中学校5台分2,486,000円） ・網戸購入1,126,400円（小学校28枚 677,600円、中学校24枚448,800円） ・家庭学習用教材購入54,780円（小学校54,780円） ・家庭学習用コピー用紙等購入548,779円（小学校254,034円、中学校294,745円） ・児童・生徒用机・椅子購入656,700円（小学校435,600円、中学校221,100円） ・ビデオカメラ購入86,643円（小学校86,643円） ・大型暖房機購入506,000円（小学校2台506,000円） 小学校合計 3,059,880円…① 補助額1,400,000円…② 補助裏1,400,000円…③ ①-②-③=地単分 259,880円…④ 中学校合計 3,960,645円…⑤ 補助額1,400,000円…⑥ 補助裏1,400,000円…⑦ ⑤-⑥-⑦=地単分 1,160,645円…⑧ 地単分合計 ④+⑧=1,420,525円 ④小学校及び中学校 | I-1. マスク・消毒液等の確保 | R2.4 | R3.3 | 1,052 | 1,052 | 感染症対策を実施し、クラスター等を防ぐことができた。 | 教育課 |
| 34 | 学校臨時休業対策費補助金 | ①学校臨時休業対策費補助金 ②給食キャンセルに伴う給食食材業者への経費の補助 ③小学校71,865円 中学校11,295円 合計83,160円…① 補助額62,000円…② 補助裏①-②21,160円…③ ④保護者 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.4 | R3.3 | 83 | 21 | コロナ禍における保護者の経済的負担を軽減することができた。 | 教育課 |
| 35 | 公共的空間安全・安心確保事業 | ①公共的空間安全・安心確保事業 ②幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業 ③④抗菌マット @61,137円×1個×1.1=67,250円…① エアコン購入 @395,900円×1台×1.1=435,490円…② 合計①+②=502,740円 | I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | R2.12 | R3.2 | 502 | 502 | 抗菌仕様の備品を使用しつつ、感染症対策を実施し、クラスター等を防ぐことができた。 | 教育課 |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 経済対策との関係 | 事業始期 | 事業終期 | 事業費 | | 事業の効果 | 所管 |
|-----|----------------|---|--------------------|--------|--------|----------|------------|-------|-------|
| | | | | | | 総事業費(千円) | 交付対象経費(千円) | | |
| 36 | 地域経済活性化事業 | <p>※R3年度繰越</p> <p>①事業者支援及び地域経済振興を目的として、町民一人当たり10,000円の地域商品券を交付する。</p> <p>②③④地域商品券発行に関する経費 77,649,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 @404円(普通郵便+簡易書留)×3,450世帯=1,393,800円≒1,394千円 ・委託料 4,684,160円≒4,685千円(地域商品券印刷及び換金事務等委託料) 印刷費用 956,520円(商品券841,104円、参加店募集用2,700円、参加店換金注意用2,700円、加盟店用ステッカー38,016円、利用可能店一覧72,000円) 通信運搬費 @84円×270×3回=68,040円(参加店舗募集通知発送料、ステッカー・見本発送料、換金締切日注意喚起発送料) 換金手数料 1冊20枚×7,200冊×15円=2,160,000円 人件費 1,499,600円(163日×1日8時間×時給1,150円) ※期間 6月1日～1月31日 ・交付金 10,000円×7,157人(R2.6.1現在)=71,570千円 | ①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R3.4以降 | R3.4以降 | 77,649 | 77,649 | / | 産業観光課 |
| 37 | 公共的空間安全・安心確保事業 | <p>※R3年度繰越</p> <p>①公共施設感染防止事業の一環として、不特定多数の方が集まる美術館において、密閉空間とならないよう換気能力が高く、建築物の省CO2化促進にも資する高性能空調機を導入し、換気・空調・空気清浄機能を向上させることで、大規模感染リスクを低減する。</p> <p>②空気浄化のため空調機交換を実施(工期がかかるためR2年度に予算計上し繰越、R3年度に事業執行するもの)</p> <p>③エアコン交換 2,065,800円</p> <p>④美術館</p> | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | R3.4以降 | R3.4以降 | 2,066 | 2,066 | | 教育課 |